

つながりをつくり、コミュニティを活性化させる ファシリテーター型リーダーシップを育成！

あなたの会社の「つながり」は大丈夫？

社員 - 社員のつながり

世代間に断絶があり、企業文化、技能が伝承できていない

中途採用社員・新入社員と旧社員とのコミュニケーションの不全

部署間の交流が弱く、部署横断チームが活発ではない

社内SNS、社内ブログ、ナレッジ・マネジメントなどITを導入したが、活性化できない

社員 - お客様のつながり

顧客コミュニティを作ったが、活性化していない

顧客向けセミナーで、外部講師を呼んでも費用対効果が悪い

営業が一方通行で、顧客の深いニーズを汲み取れない

他社と連携したプロジェクトが活性化していない

社員 - 社会のつながり

社員が社会の一員であることを自覚しているか、不安。

「役立っている実感がない」と言って若手社員が辞めていく。

社員の社会活動を奨励したいが、何もできない社員は送り込めない

CSR活動を、堅実に、深く市民に理解をしてもらいたい

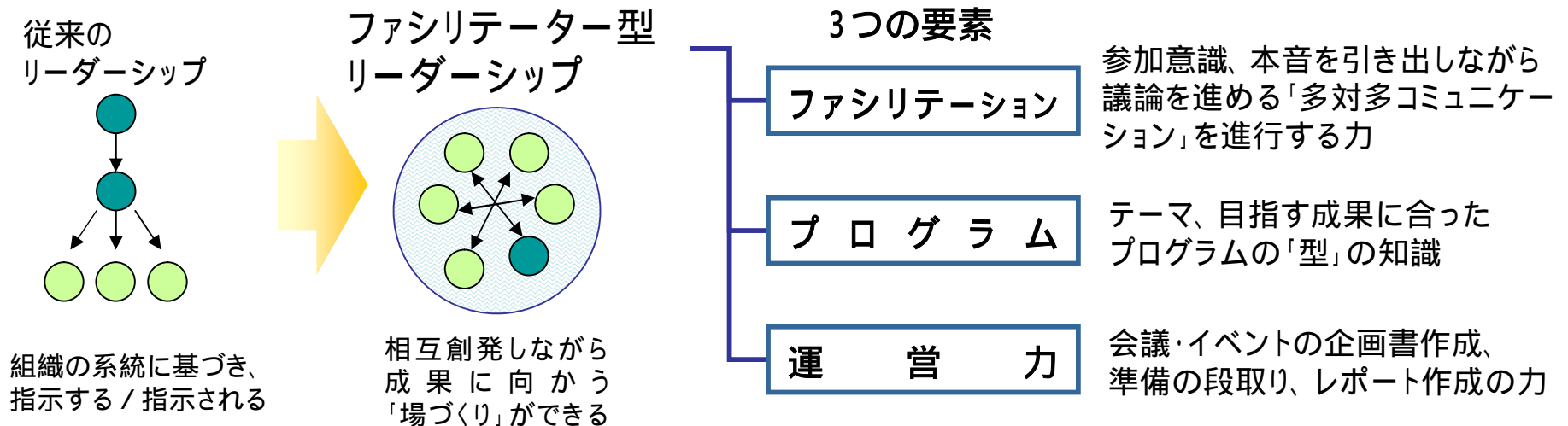
今、現場に必要なのは、横の「つながり」を成果に結び付けることができる
「**ファシリテーター型リーダーシップ**」を身に付けた人材です！

社内コミュニティのファシリテーターが、社員が双方向にやりとりできるワークショップを運営し、知恵や文化の共有や新プロジェクト開発を実現！

社員によるワークショップ運営を通して、顧客が貴社を深く理解し、社員が顧客の深いニーズを理解する

社員、外部パートナーによって貴社のメッセージが地域市民に深く浸透し、社員が誇りを持って働ける

ファシリテーター型リーダーシップとは？



ファシリテーター型人材が求められる場面

社員 - 社員コミュニケーション
社員の自発的参加が必要な会議
・社内課題の抽出と解決策の検討
・アイデア出し(ブレイン・ストーミング)
・新規事業の戦略立案
社内プロジェクトの立ち上げ
部署横断型プロジェクトチームの運営
社員が一体感や共有の思いをわかちあう
社内イベントの企画・運営

社員 - 顧客コミュニケーション
顧客向け説明会
顧客コミュニティの活性化
顧客参加型商品開発、グループ・インタビュー
顧客 - 社会コミュニケーション
社員の地域活動への参画
地域教育への協力、インターン受入れ活性化
CSR活動の開発・普及への社員参画

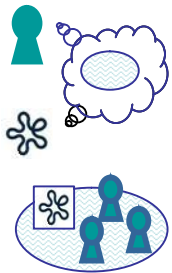
社内の課題を見つけ、参加型の課題克服ワークショップを運営できる

ファシリテーター型リーダーシップ育成プログラム



Step0 人材開発担当者による
ファシリテーター体験

人材開発担当者ご自身がファシリテーターを体感し、社内での活用方法を考えるヒントとして下さい。



Step1 パフォーマンス・
コンサルティング

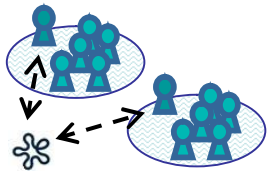
社員が「ファシリテーター」を理解する

社内コミュニティ、コミュニケーションの現状の課題を整理し、ファシリテーター、ワークショップの活用戦略を、人材開発担当者と弊社が協働で立案します。



Step2 ファシリテーター体験

社員がファシリテーターを体験し、その意義、必要性を理解すると共に、自分の伸ばし方に気付きます。



Step3 受講者による社内課題
解決プログラム開発

社員が社内コミュニティで実践し、学ぶ

受講者と共に、社内コミュニティの課題の分析を行い、解決に向けた社内プログラムを企画・開発します。

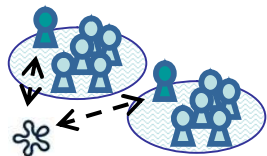


Step4 社内プログラム実践

プログラムの社内での実践をサポートすると共に、実践の中で、受講者、プログラムの改善ポイントを抽出し、今後の定着、発展の基盤を固めます。



Step5 フィードバック研修



Step6 顧客コミュニケーション
プログラム開発

社員の顧客コミュニケーション力を高める

社内にある資源(専門知識、ノウハウ、社会貢献等)を活かした顧客参加型ワークショップのコンテンツ、運営方法を開発し、受講者と共有します。



Step7 顧客向け講師実践

社外での実践を通して、顧客の視点から考え、わかりやすく説明する、相手のわからないことを把握しながら伝えるなどのコミュニケーション力を向上します。



Step8 フィードバック研修

Step2	ファシリテーター体験	(1日)	ファシリテーター型人材とは？ 体験(1):共通の課題を語り合う 参加型討論「今、会社にある問題を解決するには？」 学び：ファシリテーターに必要なこと 体験(2):異なる立場から語り合う ロール・プレイング「全員が納得できる契約を目指せ！」 学び：場づくりのルールとは？ ファシリテーター体験を活かしていくために
Step3	受講者による社内課題 解決プログラム開発	(1日)	自分の問題意識を整理する 職場で問題を共有し、解決法を探るワークショップを作る ワークショップの運営と準備の手順 社内ワークショップのトライアル
Step4	社内プログラム実践		実践の手順・内容を弊社スタッフがチェック
Step5	フィードバック研修	(1日)	プログラム実践のチェック・ポイントのフィードバック プログラム実践を通して得た気付き 社内コミュニティの活動を定着・発展させるために
Step6	顧客コミュニケーション プログラム開発	(1日)	顧客参加型ワークショップを戦略的に活用する発想と手法 顧客と双方向コミュニケーションをするプログラムを開発する 社外イベント、ワークショップの運営と準備の手順 顧客参加型ワークショップのトライアル
Step7	顧客向け講師実践		実践の手順・内容を弊社スタッフがチェック
Step8	フィードバック研修	(1日)	プログラム実践のチェック・ポイントのフィードバック プログラム実践を通して得た気付き 顧客とのコミュニケーションを充実させていくために

前々頁・前頁のプログラムの標準的な実施例

対象者: 現場リーダー層

人数: 20名 (個別指導を重視します)

時間: 講義 5日間 (6.5h/d × 5d)

現場実践 3日間 (社内1日、社外2日)

費用: 150万円 (講師費・アシスタント費込み、教材費別)

エンパブリック根津スタジオでは、下記の講座を始め、数多くの講座を実践中。ぜひご体験下さい。

詳細はWebサイト <http://empublic.jp> まで

個人向けトレーニング講座

- ・雑談から始まるファシリと場づくり(スニーカートーク)
- ・参加型の学びの場の作り方 (ワークショップ開発)

短期集中トレーニング・コース

- ・社内に「つながる」文化をつくる！
～社内勉強会・コミュニティ活動の企画、運営とファシリテーター育成
- ・会社・団体・お店のファンをつくる！
～顧客・支援者のコミュニティをつくるミニ・イベントの企画と運営

株式会社エンパブリック

場づくりノウハウの専門企業。

起業支援やコミュニティ活動に豊富な経験をもつスタッフが集まり、「場」に集う個々の力が発揮され、つながりあうことによって、今いるメンバーが最も合理的かつ創造的に成果をあげることができる・・・そのような個人・企業・組織・地域のパフォーマンスを最大化する「場づくり」の技術を研究開発し、ノウハウやスキルとしてまとめ、多くの人々が自分の現場で自ら実践していけるようサポートするサービスと商品を提供している。

<http://empublic.jp>

代表 広石拓司 / 設立 2008年5月

お問い合わせ

電子メールで info@empublic.jpへ